

＜小腸＞臓器提供者（ドナー）適応基準 の法改正に係る主なご意見

1. 以下の疾患又は状態を伴わないこととする。
 - (1) 全身性の活動性感染症
 - (2) HIV抗体、HTLV-1抗体、HBs抗原などが陽性
 - (3) クロイツフェルト・ヤコブ病及びその疑い
 - (4) 悪性腫瘍（原発性脳腫瘍及び治癒したと考えられるものを除く。）

2. 以下の疾患又は状態が存在する場合は、慎重に適応を決定する。
 - (1) 小腸疾患又はその既往
 - (2) 細菌感染を伴う腹部外傷
 - (3) HCV抗体陽性

3. 年齢：60歳以下が望ましい。
 - ・ 年齢について下限を設けるか。

付記 上記の基準は適宜見直されること。